



大阪 Vol.8

ユニバーサル コミュニケーション カンファレンス

社会モデルの観点から見る障害の捉え方と重度障がい者の生活

先天性の脊髄性進行性筋萎縮症と言う難病で、見た目以上にできないことが多い毎日の実体験をもとに、普段の生活で困ることや受けた接客で嬉しかったこと、良かった点や改善点などをお話しいたします。

「できないことばかり」や「助けてあげないといけない」というネガティブなイメージを払拭するため、ボランティア、アメリカ短期留学などの経験から誰もが持つ無限の可能性についてもざっくばらんに、そして障がい者の捉え方として社会モデルの観点からお聞きできるのではないのでしょうか。

鈴東 裕己（すずひがし ゆうき）氏

1988 年大阪生まれ。先天性の脊髄性進行性筋萎縮症と共に毎日を楽しみながら過す。
ボランティアコーディネーターとして 6 年半働き、2017 年 4 月より障がい者理解を深めるため各地で講演活動を実施。
著書に「MADE IN MYSELF」がある。



聴覚障がい者の視点から見る社会のバリアフリーについて

日常生活を送る中、聴覚障害のある事で様々な不便な事があります。
当事者の視点からの気付き、そして困った事、嬉しかった対応など具体的事例を交えてお話しいたします。
ワンポイントレッスンとして防災手話の単語を教えていただきます。

石塚 由美子（いしづか ゆみこ）氏

2 歳でストマイの副作用により失聴。1999 年 1 月視聴覚障害者の人権を守る会「すまいる」を立ち上げ事務局長に就任。
現在は「特定非営利活動法人視聴覚二重障害者福祉センターすまいる」と名称変更、
同事業所は就労継続支援 B 型、同行援護、ホームヘルパー派遣事業とともに、
2017 年 3 月より、盲ろう者に特化したグループホーム「すまいるレジデンス for the Deaf Blind」を開所し、
盲ろう者の日中活動から生活の場までを提供している。
社会福祉施設長認定講習課程修了 視覚障害生活訓練等指導者（歩行訓練）研修修了
居宅介護事業所、共同生活援助（グループホーム）管理者 著書「静けさの中の笑顔」も絶賛発売中。



「ユニバーサル・コミュニケーション・カンファレンス」とは…

当機構の認定資格導入法人様向けに情報交換の場を提供する交流サロンです。
ぜひお気軽にお越しくださいませ！

2018 / 1 / 27 Sat. 会費無料

・1 部 13 : 30 ~ 14 : 15 講演 / 質疑応答 45 分
・2 部 14 : 30 ~ 15 : 15 講演 / 質疑応答 45 分

日本ケアフィット共育機構 大阪事務所
大阪市中央区東心斎橋1-7-30 21心斎橋6F

TEL 06-6251-6101 E-Mail osaka@carefit.org

▶Next

2018 年 6 月 予定

↑ 06-6251-6102 ↑

メール：osaka@carefit.org

または、ホームページの応募フォーム：<http://www.carefit.org>

(ニュース欄参照) からご応募いただけます。

参加申込書

貴社名	
所 属	
お名前	
連絡先	TEL Mail

ACCESS



公益財団法人
日本ケアフィット共育機構
そっと、さっと、あんしんを。

御堂筋線・長堀鶴見緑地線

心斎橋駅から徒歩約5分

長堀鶴見緑地線・堺筋線

長堀橋駅から徒歩約2分

